

第5回 町田市最終処分場周辺環境保全協議会の議事要旨

開催日時：平成23年3月29日(火) 15:00~17:00

開催場所：町田市リサイクル文化センター研修室

参加者：（委員）小川 由一[会長]、関口 孝夫、小山宰正、新井 堅司、高橋 清人、深谷 修司、巽 富士子、木野 直美、田後 真人
（アドバイザー）梶山 正三、関口 鉄夫
（事務局）内山 重雄、水越 祐介、加藤 保、千葉 雅英、重田 和也、菊池 賢治、坂本 宏美、黒須 桂子、鈴木 大輔、末廣 多恵子、澁谷 誠志
（傍聴者）3名（敬称略）

主な議事内容を以下に示す。

1. 前回議事録の確認

- ① 事務局より前回議事録の説明を行い、了承を得た。

2. 対策工事経過報告について

- ① 土が足りないという状況であれば、すでに浚渫汚泥から2m程度の覆土がされているので、峠谷の最終覆土高さを池の辺と同じ高さにする必要は無く、閉鎖措置をとってもよいのではないかと。
⇒ 峠谷の最終覆土高さを下げることは検討したい。ただし、旧埋立地との関連もあるため、今後のモニタリング結果などを見ながら検討していきたい。
- ② 現在表面にあるガラス片等が混入している土については、どこか1箇所にとめて埋めてはどうか？
⇒ 参考にします。
- ③ 峠谷の排水路については、最終覆土高さを下げるのであれば、仮設のコルゲート管ではなく、本設として工事を行ったほうが良いのではないかと。
⇒ 最終覆土として良質土による覆土が必要となるため、その施工に併せて本設水路の整備を行います。最終覆土高さ・施工時期に関しては今後検討します。
- ④ 旧埋立地の法面がまだ廃棄物がむき出しであるため、今回の工事でカバー等を検討して欲しい。
⇒ 旧埋立地については、カバーすることにより安定化を阻害する可能性もあるため、モニタリング結果等を踏まえ、慎重に検討をしていきたい。
⇒ 旧埋立地の安定化については、長い期間が必要となる。旧埋立地は、峠谷、池の辺埋立区とは縁を切って別に対策を考えていくしかないのではないだろうか。安定化のどの段階にあるかで、判断したほうがよいと考える。早い段階から縁切りを行ったほうが良いと考えられる。
- ⑤ 工事中の苦情等が出ていないか。
⇒ 現在のところ、特に出ていない。

⑥ 市議会などで跡地利用の話が出ているが、本処分場はまだまだ経過観察を行っていく必要があることを共通の認識としたい。

⇒ 処分場の廃止を行ったとしても、跡地利用はまだ先の話であり、モニタリングを続けていく必要がある点については認識している。

⑦ 雨水調整池の能力が鶴見川の流下能力を超えていないか確認を行って欲しい。

⇒ 当初設計のやり方を確認し連絡を行う。

3. モニタリング結果について

① 調整池の底質の鉛、ダイオキシン類がやや高い傾向にあると考えられるが、流入口だけではなく、調整池の平均的な混合試料のデータも採取し、測定したほうが良いと考えられる。また、要因についても検討を行なうべきである。

⇒ 今回調整池の各流入口付近で底質の測定を行うことにより、要因の解明を期待していたが、どの流入口も同じ程度の濃度を示しており、要因が不明であった。混合試料の採取も考慮し調査方法を検討します。

② 調整池を浚渫した際に、調整池に流入していた湧水の分析は行えないのか。

⇒ 湧水の流入箇所は通常時は完全に水没しており、試料採取は不可能である。浚渫時には水位を下げるため試料採取は可能と考えられる。浚渫に併せて実施することを検討する。

③ 前回の浚渫時は、浚渫汚泥は峠谷に埋立てを行ったが、次回浚渫した際には浚渫汚泥はどうするのか。

⇒ 峠谷には搬入せず、外部で適切に処理を行う。

④ 今年度新たに測定を行った周辺井戸の水（No. 17, No. 18）が、DS1 層のものかどうかの推測を行って欲しい。

⇒ 検討する。

4. 来年度モニタリング計画（案）について

① MB No. 13 は電気伝導率、塩化物イオンが高くなっている。旧埋立地の影響が出ているのではないか。連続測定の項目（pH、水温、水位）を測らなくても、電気伝導率に重点を置いて、連続測定地点を増やすことは可能ではないか。

⇒ （地下水の流れで）下流側の MB No. 11 で、現在のところ影響は見られていないが、組み換えを視野に入れて検討する。

② 調整池の流入経路の把握として、MB No. 8 と MB No. 11 でトレーサー調査を行ってはどうか。

⇒ 検討する。

③ 万が一子供などが場内に立ち上がった場合、ガス抜き管に落ちてしまう可能性もある。

養生等を行ったほうが良いと思う。

⇒ 了解しました。養生について検討する。

④ 今年度の新規掘削孔である小山田桜台団地のモニタリングは継続して行って欲しい。

⇒ 検討する。

⑤ 通常処分場の TVOC を測定する際にはメタン以外を測定するはずであるが、今回のガス濃度の測定結果をみると、メタンと連動しているため、メタンも含まれているのではないか。

⇒ 確認する。

5. その他

① 協議会の資料と事前配布された資料はあまり変更しないで欲しい。

⇒ 了解しました。

以上